

○小中一貫教育校とは

小中学校9年間を一貫して系統的・一体的に教育を進める学校で、1年生（小学1年生）～9年生（中学3年生）までが一貫した教育課程の下、学校生活を送ります。新しい環境での学習や生活に不適應を起こす、いわゆる「中1ギャップ」の緩和・解消や、児童生徒の成長の過程において適切・効果的な対応ができることが期待されています。

○「高丘校区併設型小中一貫教育校」では

高丘東小学校・高丘西小学校・高丘中学校とも、これまで通り存続したまま、一つの「学園」として小中一貫した教育を行います。（制度上、両小学校は中学校併設型小学校に、中学校は小学校併設型中学校となります。）

これまでと同じように、高丘中学校区UNITとして、高丘東幼稚園・高丘西幼稚園・明石養護学校・高丘保育所とともに連携した教育を行います。これらの学校園所は同「学園」には入りません。

○小中一貫教育校の効果として期待されること

- ・ 中1の壁、いわゆる「中1ギャップ」の緩和・解消が期待できます
- ・ 系統性、連続性を意識した教育で教育効果の高まりが期待できます。
- ・ 学年や小・中学校の教育課程での指導順序を入れ替えたり、学習指導要領にはない独自の科目を明石市の判断で設定したりすることが可能になり、より効果的で特色のある教育活動が展開できます。
- ・ 異学年交流（小1～中3）の幅が広がり、精神的な発達が進み、社会性の涵養が図れます。
- ・ 児童生徒を9年間継続して指導するので、一人一人の個に応じた効果的な指導を行うことができ、学力向上につながります。

○高丘校区併設型小中一貫教育校の開設に伴い、変わること・変わらないこと

項目	変わらないこと	変わること	その他
学校名、校章、校歌、学校教育目標	高丘東小学校 高丘西小学校 高丘中学校	学園名を冠する 小中一貫した学園教育目標の設定	学園歌の新設 学園章新設は今後検討
職員組織	各学校に校長、教頭、教諭等、養護教諭、事務職員、用務員を置く	一部または全部の教員に兼務辞令が発令され、学校をまたいで授業実施が可能	統括校長（学園長）を高丘東・高丘西小、もしくは高丘中学校長から選任

○今後の予定

- 令和3年度開設を目指します。
- ・ 令和2年度中に詳細な計画案を策定
 - ・ 保護者、地域への説明（随時）
 - ・ リーフレット（学園要覧）の作成
 - ・ 11月ごろ、学校説明会（入学説明会）